



桶川市立桶川西中学校
令和3年12月24日
2学期末号



冬の空 針もて彫し絵のやうに 星きらめきて風の声する (与謝野晶子)

振り返りと目標設定を～2学期終業式式辞より～

校長 礒田 輝昭

『今日で、令和3年度の2学期が終わります。2学期は84日間でした。』

今年の2学期は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、修学旅行・職場体験・新人戦等の多くの行事が中止となりました。しかし、そのような状況の中でも皆さんは、現在我々が置かれている現状を冷静に受け止め、落ち着いた学校生活を送っていたように私は感じています。このコロナ禍の中でも感染防止策を講じながら実施できた行事や活動もありました。

ミニ体育祭では、クラスの勝利のために誰一人手を抜かず全力で取り組みました。

校内音楽会では、リモート開催となりましたが、感動ある歌声を体育館に響かせていました。特に3年生の歌声は圧巻でした。

委員会活動では、代表委員会のあいさつ運動、環境委員会の落ち葉はき等、西中の伝統であるボランティア精神が確実に受け継がれていることを実感する活動でした。

授業においても西中生としてしっかりとした態度で取り組んでいる姿がありました。

2021年に新しい生活様式の中で、一人ひとりが学びの中から獲得した「よさ」を新しい年につなげて更に成長をして欲しいと願っています。

さて、明日から始まる冬休みは、自分自身の今年1年間を振り返るとともに、来る年の目標を考える時でもあります。

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。この言葉は、「新しい一年をよい年にするためには、早めに計画を立てることが大事である」という意味があります。令和4年に自分は、「どんな人になりたいか」「そのために何をがんばるか」をよく考えて、冬休み中に新しい年の目標を決めて、その目標実現に向けて計画を立ててください。

しかし、計画をその通りに実行できる人はとても少ないと思います。

大事なのは、計画を立てて修正しながら目標に近づけることです。実行できそうもないから途中であきらめてしまうことが一番よくないことです。

「計画を立てる→うまくいかない→立て直す→実行する」

ということを繰り返すうちに実行する力がついてきます。

特に3年生は、進路を決める大事な時期となります。自分で決めた目標を再確認し、進路実現に向けて残された時間、最大限の努力をしていきましょう。

まだまだ、新型コロナウイルス感染に関しては、予断を許さない状況だと考えます。家庭での生活でも引き続き、**検温、手洗い・うがい、換気、3密の回避、外出の自粛**など、感染予防策を講じてください。その上で家族の一員としての役割を果たし、充実した冬休みにしてください。そして、1月11日に会いましょう。よいお正月をお迎えください。』

保護者・地域の皆様、令和3年も大変お世話になりました。もう暫くは、自粛や制限をしながらの生活となるかと思いますが、新しい令和4年も桶川西中学校を温かく見守っていただきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

今年度は10月29日、スローガン「桶西魂 困難を越えその未来へ」のもと、長縄跳8の字とびと全員リレー、部活動対抗リレーにと、どのクラスも、どの生徒も真剣に取り組んでいました。



長縄8の字

2位:1年4組 2年5組 3年4組

1年生は中学生らしい元気な歌声、2年生は学校の中核としての頼もしい歌声、3年生では旺盛の歌声が響き渡りました。



美術部の3年生が地域のお店にて、窓ガラスアートを描きました。美術部の大作です。



1年生
発表



2年生
発表



3年生
発表

今年度も、平和資料館の先生をお迎えして本校2年生を対象に体育館で行いました。当日は、お話を聞いたり、当時の道具や衣服等に触れたり見たりしながら、平和教育について、わかりやすく説明してくださいました。



12月2日に学校薬剤師の
天沼先生をお招きし、薬物
乱用とは？もしも違法ドラ
ッグに遭遇したら？等を学
びました。



今回は、他校との合同で、ベル演奏等を発表しました。



校内音楽会に向けては、実行委員やプログラムスタッフが、そして、各クラスでは、指揮者や伴奏者が、コロナ禍の中準備や練習を始めました。クラス合唱では、音楽の授業や帰りの会での練習を、一生懸命に行う各クラスの様子がとても素晴らしかったです。



音楽会実行委員
の真剣な取組



クラスでの練習風景



緊張の
オープニング